

研 究 協 力 の お 願 い

岐阜県総合医療センターでは、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

最後に、研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたって当センターにおける診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究名：入院心臓リハビリ患者への直接勧奨が外来心臓リハビリへの移行率に及ぼす影響

1. 研究対象者および研究対象期間

研究対象患者 下記期間において入院心臓リハビリテーションを実施された患者様

調査対象期間 2024年5月1日 ～ 2025年4月30日

2. 研究目的・方法

当院外来心臓リハビリテーションはコロナ流行後より受け入れを制限して以来、現在に至るまでコロナ流行前の状況には戻っていません。診療体制を再構築するにはまだ時間を要することが予測される現状において、外来心臓リハビリへの移行率を向上させる手段は他にもあると考え、まずは入院心臓リハビリ担当が入院患者に対する勧奨を強化することを試みました。

循環器疾患における入院患者のうち入院心臓リハビリの対象患者に対し、入院期間中にリハビリ担当が外来心臓リハビリへの参加を直接勧奨します。ただし、死亡退院や一定の理解が得られない患者様は除きます。直接勧奨介入期間（4ヶ月）と、それより前の通常介入期間（4ヶ月）の2群間にて、外来心臓リハビリ参加率を比較します。統計には多変量ロジスティック回帰解析を用い、説明変数は性別、年齢、BMI、主病名、介入時期とします。また、直接勧奨時期を経験したスタッフ側の変化を考慮し、サブ解析として直接勧奨介入期間後の4ヶ月を通常介入期間②と位置づけ、こちらに関しても直接勧奨介入群と比較します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

性別、年齢、BMI、主病名、外来心臓リハビリへの参加の有無

4. 個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

5. お問い合わせ先

地方独立行政法人岐阜県総合医療センター

中央リハビリテーション部

田丸 健太郎

電話番号：058 - 246 - 1111

（内線：8583）